

# 令和2年度島根県一般会計補正予算（第2号）の知事専決 処分について

令和2年5月22日  
総務部財政課

## 1 補正予算の趣旨

新型コロナウイルス感染症対策の更なる体制強化、県立学校における遠隔授業等の環境整備などについて早急に対応する必要があることから、地方自治法第179条第1項に基づき、知事専決処分により補正予算を措置した。

## 2 専決処分日 令和2年5月22日（金）

## 3 補正予算の内容

(1) 補正予算額 724,345 千円  
(補正後の一般会計予算額 482,517,122 千円)

### (2) 内訳

#### [歳出予算]

・ PCR検査対象の拡大	107,200 千円
・ PCR検査体制の強化に向けた保健環境科学研究所の改修	400,000 千円
・ 県立学校等における遠隔授業等の環境整備	209,574 千円
・ 中小企業者等に対する相談体制の強化	7,571 千円
合 計	724,345 千円

#### [歳入予算]

・ 国庫支出金	724,345 千円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	709,196 千円
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	11,800 千円
その他国庫支出金	3,349 千円
合 計	724,345 千円

〔参考：新型コロナウイルス感染症対策の全体像（一般会計）〕

(単位：百万円)

年度	予算時期	予算総額	項 目
R元	3月専決	214	(1) 生活福祉資金の特例貸付 (2) 認可外保育施設等の感染拡大防止 (3) 障がい児放課後等デイサービスの利用者の負担軽減 (4) 感染症患者入院医療機関の設備整備支援 ※ 中小企業者等向け及び農業者・漁業者向けの制度融資資金は3月専決に先立って制度創設
R2	予備費等 (既決定分)	53	(1) 雇用調整助成金制度等の説明会や相談会の開催 (2) WEBを活用した合同企業説明会等による来春卒業生の就職活動支援 (3) 県備蓄物資の追加整備等
	4月専決	6,774	(1) 医療提供体制の強化 (2) 学校における感染防止・臨時休業等への対応 (3) 社会福祉施設等における感染防止対策 (4) 県内経済を守る施策 (5) 県民生活の支援 (6) 県行政の体制強化
	5月専決 (今回)	724	(1) PCR検査対象の拡大 (2) PCR検査体制の強化に向けた保健環境科学研究所の改修 (3) 県立学校等における遠隔授業等の環境整備 (4) 中小企業者等に対する相談体制の強化
	6月補正 (予定)	感染収束を見据えた取組を含む追加の補正予算を提案予定	

# 補 正 項 目

(単位:千円)

新規	事業名	予算額	説明	所管課
新	医療従事者等PCR検査実施事業	107,200	<p>医療提供体制の維持のため、感染症患者の受入医療機関の医療従事者や妊婦を対象に、風邪等の症状がない場合でも公費によるPCR検査を民間機関への委託により実施</p> <p>①入院医療体制の維持            [目的]            院内感染の防止による医療提供体制の維持            [検査対象]            感染症患者の受入医療機関で新型コロナウイルス感染症の入院患者を担当する医療従事者            [時期] 2週間に1回</p> <p>②周産期医療体制の維持            [目的]            産科医の感染防止による周産期医療体制の維持            [検査対象]            分娩直前の妊婦            [時期]            医師が必要と判断した時に原則1回</p>	健康福祉部 [薬事衛生課]
新	新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業	400,000	<p>保健環境科学研究所におけるPCR検査の処理能力向上のため、遠心分離機等を設置する検査室の増設・改修等を実施</p> <p>[整備内容]            ・陰圧設備を備えた検査室を増設            ・既存の検査室の陰圧設備を更新            ・機器整備                遠心分離機 : 4台                遺伝子抽出機 : 4台</p> <p>[1日当たりの検査実施件数]            192検体 (96~192人分)            (整備前: 100検体 (50~100人分))</p>	健康福祉部 [薬事衛生課]

(単位:千円)

新規	事業名	予算額	説明	所管課
新	県立学校における遠隔授業等の環境整備	125,977	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業等に備え、学習の遅れが生じないように、ICTを用いた遠隔授業等を実施するための環境を整備</p> <p>①県立高校  パソコン、スマートフォン等へ授業の動画を配信し、オフラインでの問題演習と組み合わせるなど遠隔授業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンやパソコン等を保有していない家庭に端末を貸与</li> <li>・通信環境がない家庭への貸与や寄宿舎で利用するためのWi-Fi機器を整備</li> <li>・動画配信のためのWEBカメラや通信回線等を整備</li> </ul> <p>②特別支援学校  音声読み上げソフトなど障がいの特性に応じたアプリケーションを活用し、家庭での学習を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学部は、国のGIGAスクール構想に基づくパソコン整備を前倒し、家庭に貸与</li> <li>・高等部は、パソコン等を保有していない家庭に端末を貸与</li> </ul> <p>③医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する特別支援学校  医療的ケアの必要により登校できない児童生徒向けに、タブレット等を使ったTV会議による学習支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信環境がない家庭に貸与するための端末及びWi-Fi機器を整備</li> </ul> <p>(注) GIGAスクール構想:「一人一台端末」の早期実現などによる学校ICT環境の整備計画(令和5年度達成としていた義務教育段階の整備は、国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」(令和2年4月20日閣議決定)及び令和2年度補正予算(第1号)により令和2年度へ前倒し)</p>	<p>教育委員会  [教育指導課]  [特別支援教育課]</p>

(単位:千円)

新規	事業名	予算額	説明	所管課
新	県立大学における遠隔授業の環境整備	78,325	新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、県立大学が行う遠隔授業の実施環境を整備 [実施内容] ①学生の受講環境の整備 ・パソコン等を保有していない学生に対し、遠隔授業用のパソコンを貸与 ・通信環境が整っていない学生に対し、ポケットWi-Fiを貸与 ②県立大学の実施環境整備 ・授業を録画・配信するためのビデオカメラや学内での視聴を希望する学生向けのプロジェクター等の設備を拡充 ・ゼミなど双方向での対話が必要となる授業を実現するため、講義室や研究室等の通信環境、教員用のパソコン及びWEBカメラ等を整備 ・遠隔授業を円滑に実施するための教材の電子化や授業補助等を行う担当職員を配置	総務部 [総務課]
新	農林大学校の教育環境の整備	5,272	農林大学校における新型コロナウイルス感染症の感染を防止するため、3密を避ける取組などを実施 [実施内容] ①3密を避けるための教室分割等 ・体育館等の広い場所で講義を実施 ・通常1教室で実施している講義を2教室に分けて実施 ②食堂営業期間の拡大 休校等により減少した講義時間を確保するため、今後、長期休暇期間等を登校日とすることに伴い、食堂営業期間を拡大	農林水産部 [農業経営課]

(単位:千円)

新規	事業名	予算額	説明	所管課
新	飲食業新型コロナウイルス感染症対策総合相談窓口設置事業	4,840	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にある飲食サービス業を対象とした相談窓口を設置し、指導員等によるワンストップでの相談対応を実施 [相談活用事例] ・資金繰りや補助制度の申請手続の支援 ・デリバリーなど新サービスの助言 ・収束期を見据えた集客方法の助言 （広報、サイン、レイアウト、メニュー） ・各種相談先の紹介 など [実施機関] 島根県中小企業団体中央会	商工労働部 [中小企業課]
	新型コロナウイルス感染症に関する助成金制度活用促進事業	2,731	新型コロナウイルス感染症に関する助成金制度の活用を支援するため、4月から5月に開催した制度説明会や個別相談会を追加して実施 [実施機関] 県内各商工会議所、島根県商工会連合会 [開催内容] ①制度説明会 4回 （4～5月開催 18回） ②個別相談会 30回 （4～5月開催 54回） [実施時期] 5月下旬～6月	商工労働部 [雇用政策課]